

令和3年度農林水産祭「天皇杯」選賞概要  
多角化経営部門

6次産業化で地域の課題解決と活性化を実現

○氏名又は名称 有限会社シュシュ（代表 山口 成美）

○所在地 長崎県大村市

○出品財 経営（6次産業化）

○受賞理由

・地域の概要

大村市は、長崎県本土のほぼ中央部に位置し、長崎空港や長崎自動車道大村インターチェンジ等が所在するため高速交通の要衝となっている。気候は、海洋性気候のため温暖で、日本なし、ぶどう、みかん、花き、野菜等が生産され、丘陵地から大村湾を臨む風光明媚な地域である。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

平成12年に、農業交流拠点施設「おおむら夢ファームシュシュ」をオープンし、農産物直売所、農産物加工・販売、レストラン・カフェ、食育・農業体験、農業塾、婚活事業、農家民泊、観光農園等、多角的な事業展開により年間49万人を集客、積極的な商品開発と販路開拓に取り組み、地域の活性化に大きく貢献している。

・受賞者の特色

（1）地域の農業者の所得向上

直売所の売上情報をタイムリーに出荷者にメール配信して品切れを防止し、出荷者の年間の平均売上高は150万円。また、農産物加工センターでは、加工用野菜や果物を相場より高く買い取り、地域の農業者の所得向上に寄与している。

（2）農業後継者の確保・育成など

定年帰農者やI・Uターンの就農希望者に農産物の生産から加工品の開発までの実習を実施。大村市の新規就農者は目標を大きく上回っており、農業後継者の確保・育成に大きく貢献している。併せて、耕作放棄地を学習農場に活用している。

（3）女性の活躍

社員数70名のうち女性社員が58名。出産や育児、家庭と仕事の両立をしやすい職場づくりに努めるとともに、女性社員のアイデアを活かした商品はコンテストで多数の賞を受賞するなど、女性の活躍推進に大きく貢献している。

・普及性と今後の発展方向

シュシュの取組は、地域の農業者の所得向上、農産物廃棄の低減、雇用創出に大きく貢献。また、近隣に観光農園やレストラン、カフェ、ギャラリー等が新規出店するなど、地域への波及効果を生みだし、大村市全体の活性化に大きく貢献している。今後は、消費者のニーズや行動変容に応じた内食向け商品の開発、小学校や福祉施設等への農産物の提供等に取り組み、循環型経済社会の構築を目指す。